

### 第1回「胃と腸」賞決定

「胃と腸」では創刊10周年を記念し、この度「胃と腸」賞（賞状・賞牌・賞金50万円）を創設致しました。「胃と腸」に掲載された全論文中、年間の最優秀論文に贈呈致します。選考は「胃と腸」編集委員会にて行ないます。

第1回「胃と腸」賞は、1975年度（第10巻）「胃と腸」掲載論文を対象に慎重審議の結果、下記の如く決定致しました。

#### 入賞論文（敬称略）

五ノ井哲朗・五十嵐勤・安斎幸夫（福島医科大学第2内科）共著

「胃潰瘍の瘢痕区域 *narbiger Bezirk* とその臨床的意義について」

（「胃と腸」第10巻153頁～161頁掲載）

なお贈呈式は早期胃癌研究会11月度例会（11月17日午後6時）にて行ないます。